

総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科とは...

社会福祉、福祉用具、ユニバーサルデザインを総合的に学ぶことによって、社会と個人の生活問題の解決に寄与する人材を育成しています。

社会福祉主事任用資格、社会福祉士・精神保健福祉士受験資格が取得できます。

また、福祉住環境コーディネーター2級、ホームヘルパー2級、介護事務資格取得も支援しています。

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科 社会福祉問題講座

第1回 講座

「ひきこもる若者の理解と支援」

現在、ひきこもり状態にある若者は100万人を超えていると言われています。

ひきこもりは、6ヶ月以上自宅にあり、学校・就労などの社会参加できない状態をいいます。

ひきこもりは、不登校から連続して起こることが多く、ひきこもりの早期対応には不登校対策も重要な位置づけになっています。

長期化するひきこもりの実態を明らかにして、理解を深めつつ、家族のサポートを含めた今後の支援のあり方について考えていきます。

講師 神戸学院大学総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科 准教授 阪田憲二郎

20年近く神経科医院において、精神保健福祉士兼臨床心理士として精神障害者に関わった後、神戸女子大学を経て、現職。

広く人のこころの健康に関することに関わり、各方面で活躍中。

とき 2011年9月24日(土) 13時~14時50分
ところ 神戸学院大学有瀬キャンパス 15号館1F 151J
参加費 無料
対象 高校等教員、学生(高校生・大学生)、一般
その他関心のある方

社会福祉教育懇談会(15時~16時)

講演終了後、高校の先生方を対象に社会福祉教育の方法に関する懇談会を開催します。教育方法に関する悩みや疑問等にお答えします。

担当:社会リハビリテーション学科 教授 相澤譲治

※申し込みは裏の用紙に記入の上、FAXかメールにてお送りください

